

医療用麻薬について

Q&Aでお伝えします

★「がんの痛み」を治療することは、生活していく上でとても重要な治療の一つです。

★バファリンのような一般的な痛み止めを使っても痛みが強い時に医療用麻薬を使うことがあります。

★医療用麻薬について、知っていただくためにこの冊子を作成しました。

がん相談支援センター

医療用麻薬って…何？こわいの？

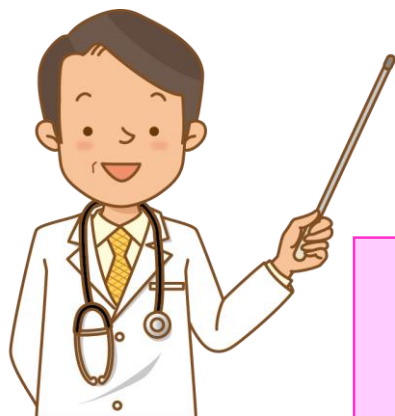
麻薬中毒に
なって混乱して
しまう

麻薬を使うと
寿命が縮む？

麻薬を使うと
いつか効かなく
なる？

麻薬を使うと
もうおしまいだ

麻薬を一度使うと
やめられなくなる



『これらはすべて、根拠のない迷信です！！』

医療用麻薬とは、病院で出される麻薬のことです。

Q 医療用麻薬と麻薬や覚せい剤は違うの？



A 医療用麻薬は、有効性・安全性が確認され、国が承認した薬剤で、医師が必要な方に処方をしているものです。
一方、世間でいう麻薬や覚せい剤は、法律で禁止されており、一般的に快樂のために不正に使用されているものです。

いろいろな種類の医療用麻薬があります。



錠剤



粉薬



液剤



貼り薬



坐薬



注射薬

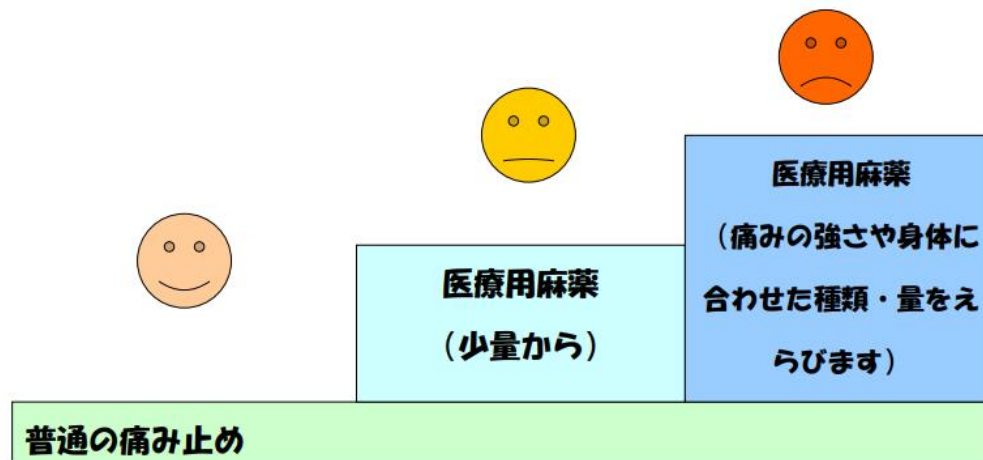
Q 麻薬中毒や禁断症状はでないの？

A 医療用麻薬は、痛みなど、症状がある場合に使うので、**医師の指示通りに使用していれば**、中毒症状や禁断症状がでることはありません。急に中断すると禁断症状がでることがあるので、**自己判断でやめない**ようにしましょう。



Q 医療用麻薬を使うと、だんだんと薬が効かなくなるの？

A 薬が効かなくなるのではなく、**痛みが強くなり薬が効かなくなる事がほとんどです。痛みの強さや症状に合わせて、薬を増やしたり、薬を選択していくことが必要です。**
薬の使用量には個人差があります。



痛みの強さに合わせて使うのが、医療用麻薬です

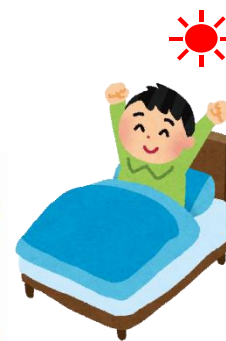
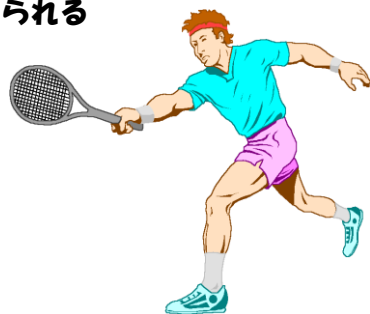
Q 医療用麻薬を使うと、寿命が短くなる？

A 医療用麻薬を用いて痛みをとることにより、体力や精神力が回復し、結果として寿命が延びる場合が多くみられます。



おいしく食事が食べられる

楽しく趣味に没頭できる



ぐっすりと睡眠がとれる



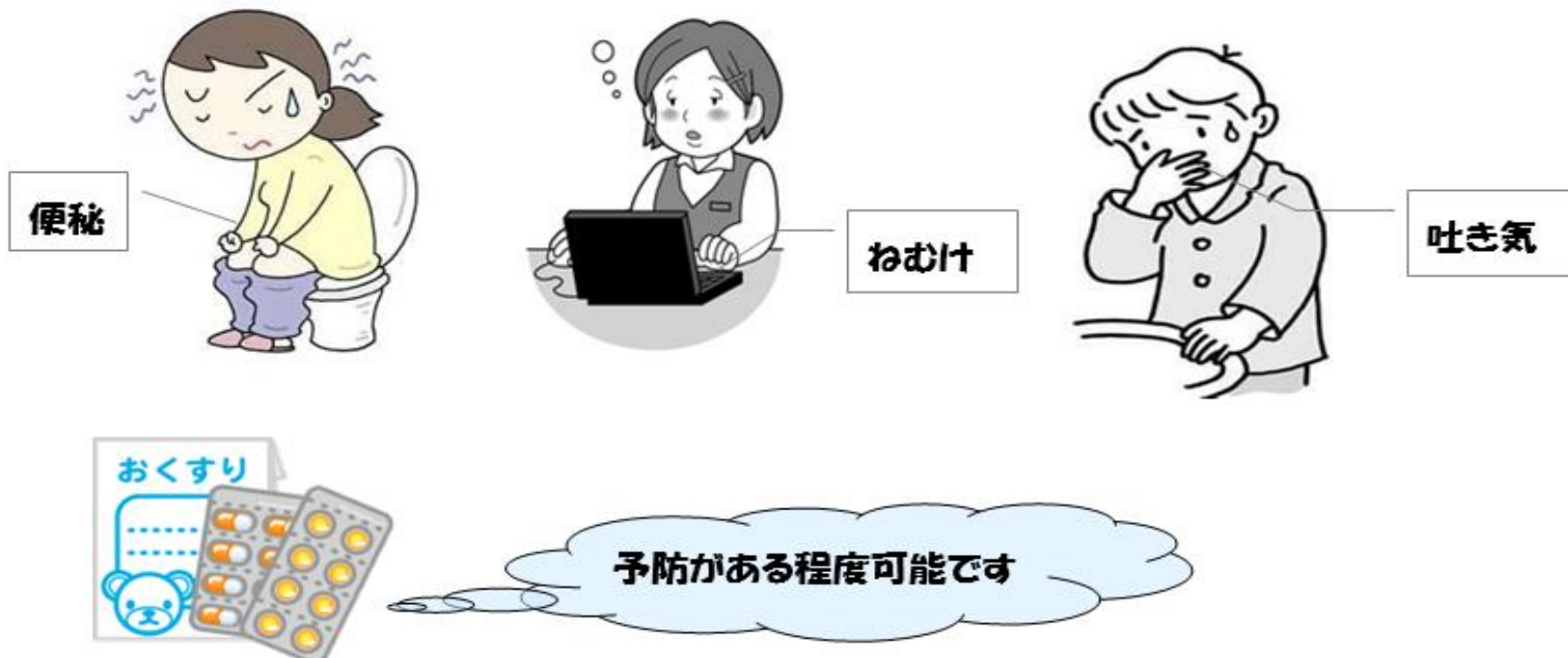
Q 医療用麻薬を使うのは、「末期」のがん患者だけ？

A 病気の程度とは関係なく、痛みの強さに合わせて使用します。医療用麻薬と、病気が重い、ということとは関係ありません。がん以外でも、狭心症の痛みや、手術時・手術後の痛みなどに対しても、多くの方に用いられます。



Q 副作用があるんじゃないの？

A 医療用麻薬の副作用はほとんどの場合、事前に対策を講じることにより、**予防、軽減することが可能です。**



便秘



**便秘は、ほとんどの方で医療用麻薬服用中はずっとみられます。
⇒下剤で調節します**

ねむけ



眠気は、医療用麻薬を服用して2～3日みられることがありますが、その後なくなるものがほとんどです。

吐き気



**吐き気は、医療用麻薬を服用して1～2週間みられることがありますが、その後なくなるものがほとんどです。
⇒予防のために吐き気止めを使うこともあります。**

Q 一度使うとやめられなくなるんじゃないの？

A 急にやめると痛みが強くなったり、禁断症状がでることがありますが、必要でなくなった場合には、医師の指示により、**少しずつ減らすこと**で、**安全に中止することができます。**



Q 医療用麻薬が効かなくなったらどうなるの？

A 他の医療用麻薬へ変更したり、医療用麻薬以外の薬を使うことで、痛みの緩和をします。
治療中の方でも
薬に不安がある・痛みが取れない・医師へ相談が出来ない、等心配なことがある方(本人・家族)
薬剤師が個別に相談対応を行うことができます。



Q 痛みどめの効果ってどうやって判断しているの？

A 痛みは、ご本人でないとわかりません。
薬を使ったことで痛みがどのように変化したのか
効果がどれくらいあったのか、副作用の程度、
などをご自身で**記録**に残し、医師や薬剤師・
看護師にお見せください。
痛み日記や痛みの経過表をご希望される場合は
お申し出ください。
一緒に痛みの治療をすすめていきましょう。

ID : _____

名前 : _____

痛みの経過シート



月/日	頓用薬 (レスキュー)		吐き気	眠 気	排 便	睡 眠
	使った時間	使用前後の痛みの変化と効果				
		前 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 後 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ◎ 完全によくなった △ 少しよくなった ○ まあよくなった × 変わらない	なし あり	なし ある (不快ではない) あり (不快)	なし 硬い ふつう 軟らかい	よく眠れる 時々起きるが だいたい眠れる 眠れない
		前 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 後 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 ◎ 完全によくなった △ 少しよくなった ○ まあよくなった × 変わらない	なし あり	なし ある (不快ではない) あり (不快)	なし 硬い ふつう 軟らかい	よく眠れる 時々起きるが だいたい眠れる 眠れない
		前 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 後 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	なし	なし ある (不快ではない)	なし 硬い ふつう	よく眠れる 時々起きるが だいたい眠れる

痛みの経過シート (参考)

上記は、海南病院独自のものです。

ご希望される場合は、がん相談支援センターにおこしく下さい。

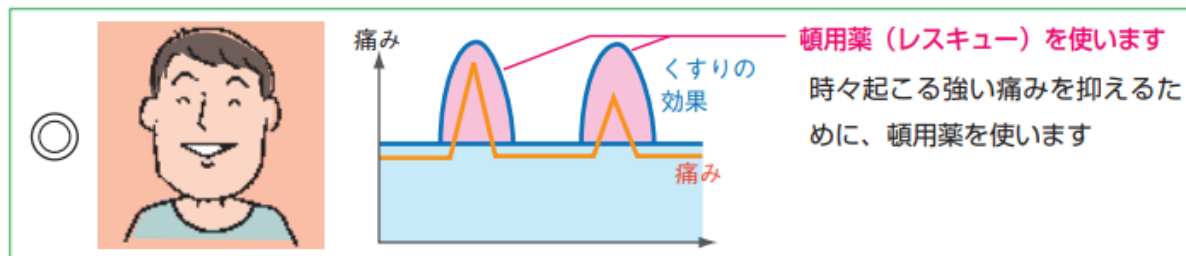
Q 定期的に医療用麻薬を使っても痛みがあるときはどうすればいいの？

A がんの痛みに対しては、定期的に医療用麻薬を使っているにもかかわらず、突然痛みを強く感じる場合があります。

そんな時には、**頓用薬（レスキュー/比較的早く効いてくる医療用麻薬）**があります。

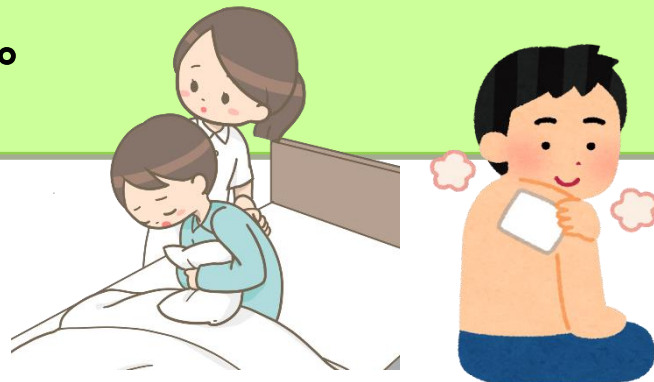
主治医と相談してください。

定期的な鎮痛薬に頓用薬（レスキュー）を組み合わせます



Q 薬以外に痛みを楽にする方法って何かある？

A 痛みがあるとき、頓用薬（レスキュー）を使ってもすぐに効く訳ではありません。お薬が効いてくるまでの間は **さすったり、温めたり、冷やしたり**すると痛みが楽になったりします。人と話をしたり、気がまぎれると痛みがうすれてくることもあります。ご本人にとって、心地よいと感じることをいくつか見つけておきましょう。





**医療用麻薬の治療は、
「痛み」をとる「副作用」を
予防することの2つが大切です。**

**薬剤師は、薬に対する不安や
心配ごとがある方に個別に
相談対応をしています。**

**薬剤師への相談を希望される方は、
主治医や看護師・がん相談支援
センターで相談してください。**



医療用麻薬の正しい知識○×

1. 医療用麻薬を用いると、寿命がちぢまる【 】
2. 医療用麻薬を長期間使用すると、薬物中毒がおこる【 】
3. 医療用麻薬は、末期になったときに使うものである【 】
4. 医療用麻薬を一度使うと、やめられなくなる【 】
5. 医療用麻薬は、だんだん効かなくなり、薬の量を増やさないと
いけなくなる【 】

6. 医療用麻薬の副作用は、予防できる []

7. 医療用麻薬を使うと中毒症状や禁断症状がでることがある []



《医療用麻薬 知識 解答》

1. × 医療用麻薬は、寿命を短くすることはありません。
2. × 医療用麻薬を長期間使用しても、薬物中毒をおこすことはありません。
3. × 医療用麻薬は、末期に使うものではなく、痛みが強い時に使うものです。
4. × 必要でなくなった場合は、少しずつ減らし、安全に中止することが可能です。
5. × 薬が効かなくなるのではなく、痛みが強くなり薬が効かなくなるのがほとんどです。痛みの強さに合わせて薬を増やして対応します。

6. ○ 医療用麻薬の多くの副作用は、事前に対策をすることで、予防・軽減することが可能です。
7. × 医師の指示にしたがって使用する限り、中毒症状や禁断症状がでることはありません。

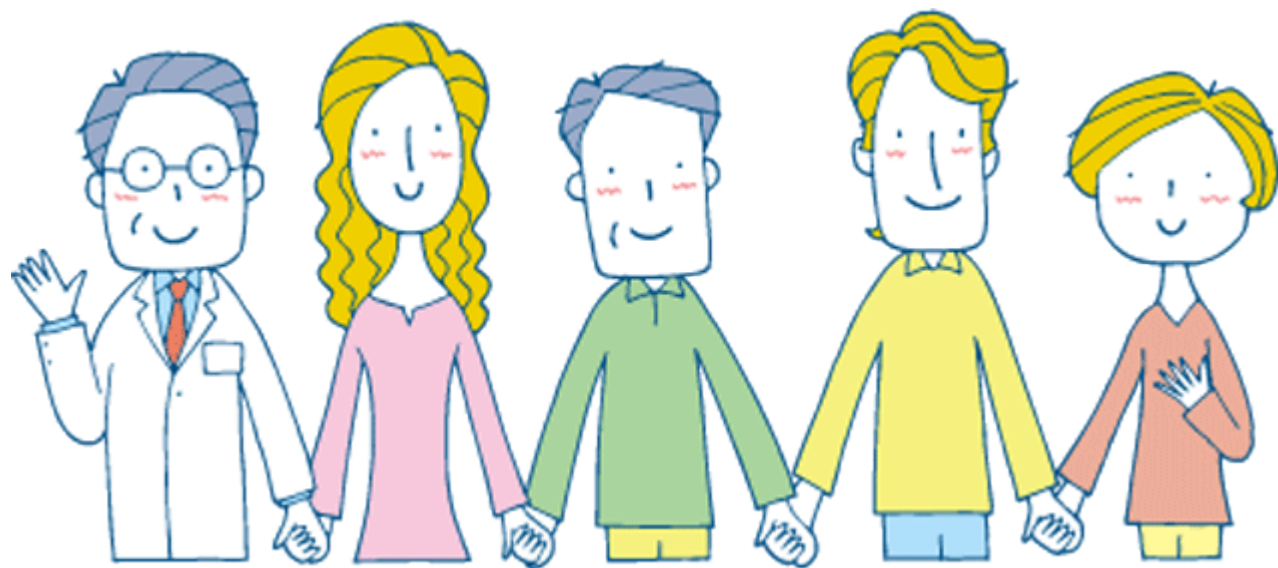
医療用麻薬には、いろいろな種類があります。

医師は患者さんの状態に応じた処方をおこないます。

心配なこと、不安なことは、主治医・薬剤師・看護師・

がん相談支援センターに相談してください。





JA愛知厚生連 海南病院

がん診療連携拠点病院

がん相談支援センター

愛知県弥富市前ヶ須町南本田396番地

TEL 0567-65-2511(代)